

今回のテーマは・・・『電気自動車とガレージ』です。

地球温暖化対策として新エネルギー導入目標が発表させている

1. 太陽光発電を2020年までには新築住宅の7割設置とする
2. 電気自動車などの次世代自動車の新車販売の割合を2020年までに50%とする
3. 2012年までに電球を省エネ電球に移行し、長寿命住宅・エコキュート・液晶テレビ・の普及も促進する。

『太陽光発電がさらに便利に』

屋根に設置した太陽光パネルの電気をそのまま冷蔵庫などに供給する『家庭内直流給電』の開発がはじまっている。シャープでは太陽光発電からの直流給電対応液晶テレビも試作済みと言う。自宅で発電した電気がそのまま利用できる。送電ロスが無く、その分省エネに貢献できる。

『太陽光発電エネルギーを電気自動車に』

太陽電池パネルでつくった電気を電気自動車に充電して走らせる実験が東京工業大学ではじまります。十数分でバッテリーを満タンにできる急速充電装置も試作すると言う。また発電ができない夜間は自動車にためた電気を引っ張りだし、家庭内で使うことも検討しているという。

『ガレージ付住宅も増加？』

電気自動車は来年7月から三菱自動車が発売。日産も2010年から米国で発売。12年には世界市場で量産を開始すると発表している。トヨタ自動車も2010年代早い時期には電気自動車を量産すると発表している。『ハイブリット』のイメージが強いトヨタが電気自動車の量産の意思を発表することで電気自動車の普及が一気に進むと思われる。そうすると『住宅の中にガレージをつくって夜に充電できるようにしたい』顧客が増えるのではないかと予想する。

自動車も家電製品と同じ感覚になる時代かもしれない。

『今後の自動車』

最近ではガソリン価格の高騰や若者の自動車離れから自動車の販売台数も落ち込み、あのトヨタでさえ下方修正を行いました。今後の電気自動車が一気に普及すると自動車販売も元気になるかもしれませんね。